

**2024年度事業報告書**  
 2024年4月1日～2025年3月31日まで  
 特定非営利活動法人アニマルライツセンター

**1 事業の成果 及び 事業の実施に関する事項**

**事業の成果**

- ・ 廃業間近の養豚場から豚を救出し、豚のサンクチュアリつくり、豚本来の習性や性質を把握する場をつくることができた
- ・ 話し合いを継続している養豚企業5社がエンリッチメント導入
- ・ ブリマハムは分娩ストールフリーを増やし可動式クレートに加えオープンクレートを導入、別の事業でも取り組みが進んだ
- ・ 七星食品がすべての農場も妊娠ストールフリーに変えることをコミット
- ・ 話し合いを継続している製菓企業でケージフリーの取り組みが開始
- ・ ニッスイはすべての魚でスタンダード100%を達成
- ・ 生協直品質保証システムの項目にアニマルウェルフェアが追加された
- ・ 12社で重要課題にアニマルウェルフェアが指定されるようになった
- ・ シャトレーゼがケージフリーに向け放牧養鶏を作りこれにより4万羽がケージから解放された
- ・ キューピーへのOWAとともに行ったキャンペーンで2030年までに約70万羽がケージから解放されることになった
- ・ ローソン100店舗で平飼いたまごの販売が開始された
- ・ 動物輸送についての複数の内部告発をもとにキャンペーンを行い、日本郵便が愛護動物の輸送を廃止した
- ・ 毛皮輸入量が頭数換算で93233頭分減少
- ・ フォアグラ輸入量がはじめて1万キロを下回り、42746羽分削減された

**事業の実施状況**

**(1) 特定非営利活動に係る事業**

事業名	事業内容	期間	事業場所	従事人数	受益対象者
アニマルライツ・アニマルウェルフェアに関する事業					
動物問題全般に関する事業					
行政に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動物愛護法改正の要望事項をまとめ、ロビー活動を行った</li> <li>・ 超党派の犬猫の殺処分ゼロを目指す議員連盟の中の動物愛護法改正プロジェクトチームでのアドバイザーとして会議に出席し、またヒアリングでの発表を行った</li> </ul>				
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京都(渋谷、大田区、新宿)、埼玉県、滋賀県、兵庫県、岩手県での街頭アクションを行った</li> <li>・ 畜産動物、展示動物等について、各種新聞、テレビ、雑誌等に寄稿、取材への対応を行った</li> <li>・ 公式サイト、メールニュース(1913名が参加)、SNS(Facebook、Twitter Instagram、youtube、Tiktok)の更新、情報発信を行った</li> <li>・ ARCニュース(会報)を年3回発行した</li> <li>・ アニマルライツに関するチラシ、毛皮反対に関するチラシ、フォアグラ反対に関するチラシ、畜産動物の現状に関するチラシ、環境と健康と畜産問題に関するチラシ、牛乳の現状に関するチラシ、採卵鶏のケージフリーに関するチラシ、動物愛護法改正のチラシ、アニマルライツセンターの紹介チラシの配布を行った</li> <li>・ ボランティアのプロジェクトチーム「ポス部」にて毎月全国同時に各ボランティアのいる場所でのポスティングを行った</li> <li>・ ARC × PEACE主催:名古屋出張セミナーで動物愛護法改正についてのセミナーを開催</li> </ul>	通期	東京都、岩手、愛知、兵庫、名古屋、埼玉	20人	動物の問題、現状を知らない人約50万人
人材育成に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ウェビナーを含んだアニマルライツチャネルを12回行った</li> </ul>	通期	全国	6人	動物問題、持続可能性に

					関心のある人
持続可能性・消費者倫理に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>「消費から持続可能な社会を作る市民ネットワーク」で、企業のエシカル度を調査する企業(トイレタリー分野)のエシカル通信簿の調査を行い、またサイトでの見え方の工夫を行った。また当ネットワークが主催してエシカル通信簿の発表会を行った</li> <li>日本エシカル推進協議会に理事団体および副会長として参加し、農林水産省、経済産業省、東京都への陳情を行い、またエシカル基準のテキストが発行された。またエシカルアカデミーやエシカルサミットにて、アニマルウェルフェアについての講義を行った</li> <li>東京エシカルに参画し、イベント出展、交流会への参加を行った</li> </ul>	通期	東京	2人	動物問題、エシカル消費、環境問題等に関心のある人
問い合わせ対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>問い合わせに対応(年間およそ200件)</li> </ul>	通期	東京	4人	200人
パートナー動物に関する事業					
行政への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物愛護法改正の超党派議連においてとくにエキゾチックペットや魚類両生類についての発表を行い、規制を求めた</li> </ul>	通期	東京	1人	国会議員動物問題に関心のある人
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペット動物に関してSNSでの発信を行った</li> </ul>	通年	東京	3人	動物の現状を知らない約1万人
畜産と環境に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の未来イニシアチブで、6回の連続講座”ファームアニマルウェルフェア講座第4期”を行いましたが受講した</li> <li>講演会での講師を努め、アニマルウェルフェアやアニマルライツについての知識の普及を行った。</li> <li>エコプロ、アースデイに参加し環境と畜産についての啓発を行った</li> <li>畜産動物の現状を伝える専用サイトとSNSでの情報発信、動画の編集</li> <li>メディアに畜産動物の現状について情報提供を行なった</li> <li>SNSでの広告配信を行なった</li> <li>Hope For Animals.orgにて畜産動物の現状や畜産を取り巻く環境や人権問題を発信した</li> <li>参画しているAquatic Animal Alliance(水生動物連盟)で、水棲動物の福祉についての意見提言</li> <li>廃業間近の養豚場から8頭の豚の救出を行い、動物の未来サンクチュアリ(アニマルライツヴィレッジ)を作り、保護を開始した</li> <li>2ヶ月に一度、対面での勉強会と会議を行う「動物の未来BASE」を開始。対面での勉強会を5回行った</li> <li>子どもプロジェクトチームにて、子供向けYoutubeを作成、またチラシを作成した</li> <li>ゲノム編集魚に関する講演階での講師を行い、またアニマルライツチャンネルでのウェビナーを開催し、ゲノム編集魚の養殖企業との話し合いを行った</li> </ul>	通年	東京	5人	動物の問題、現状を知らない人約55万人
行政に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>国議員に対して、畜産動物のアニマルウェルフェアの取り組みと畜産動物のための動物愛護法改正を要望するためのロビー活動を行った。また動物愛護法改正プロジェクトチームのアドバイザーとして参画し、畜産動物のヒアリングではヒアリング対象者の選定及びアニマルライツセンターも発表を行った</li> <li>アニマルウェルフェア補助金獲得チームにて署名活動を行い、署名を提出した</li> <li>ガススターニング導入のための仕組みについての調査や、国議員と農林水産省を交えた話し合いなどを行った</li> <li>スターニングの義務化について、環境大臣に陳情を行った</li> </ul>	通年	東京	8人	畜産物の購入者、畜産の生産～小売過程に関わる人々とその影響を受ける12千万人

	<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県畜産センターでの牛虐待について刑事告発及び改善の働きかけを継続</li> </ul>				
調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>孵化場のアニマルウェルフェアについて話し合いを行った</li> <li>複数の畜産施設及び畜場に関する調査を行い、情報を公開した</li> <li>畜産動物の飼育環境についての認知度調査を行い、公開した</li> <li>アニマルウェルフェアの研究や情報を翻訳ボランティアメンバーで翻訳した</li> <li>食鳥処理場で生きたまま熱湯につけられる鶏の状況について調査</li> <li>アニマルウェルフェアやアニマルライツ、食糧システムの変化に関する海外の文献、基準等の日本語訳の充実を行うため、ボランティアのプロジェクトチーム「ファクト部」にて、「動物の未来FACT」を運用、多数の論文概要記事を掲載した</li> <li>企業のアニマルウェルフェアの公開情報の調査を行った</li> <li>アニマルウェルフェアの技術的な情報の収集を行った</li> </ul>	通年	東京・大阪	90人	畜産物の購入者、畜産の生産～小売過程に関わる人々とその影響を受ける12千万人
企業に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠ストール廃止、ケージ飼育廃止、ベターチキンへの移行を含むアニマルウェルフェアの向上、及びアニマルウェルフェアポリシーの策定、畜産物の削減を求め、企業と話し合いを行った</li> <li>アニマルウェルフェアについての研修を大手ホテルグループにて行った</li> <li>月に1回ボランティア会議をオンライン開催し、スキルアップやハラスマント対策等についての講義も行った</li> <li>魚と甲殻類のアニマルウェルフェアについて要望を開始、企業交渉に魚と甲殻類のアニマルウェルフェアを本格的に取り入れた</li> <li>動物性タンパク質から植物性タンパク質への移行、および植物性タンパク質への取り組みについて企業との交渉を行った</li> <li>企業にケージフリー卵への切り替えを促す国際連合Open Wing Allianceに参加</li> <li>ボランティアのプロジェクトチーム「企業への意見届け隊」にて意見届を継続</li> <li>エビの眼柄切除の廃止に向けた企業交渉を行った</li> </ul>	通年	東京	20人	畜産物の購入者、畜産の生産～小売過程に関わる人々とその影響を受ける12千万人
衣類等の素材になる動物に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>毛皮の専用サイトやSNSでの情報発信</li> <li>毛皮反対のためのポスターの配布した</li> <li>エシカルサミットでの発表とその他講演会での講演を行った</li> </ul>	通年	東京	2人	毛皮の問題、ファッションに关心を持つ人約40万人
企業に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>アパレル企業にリアルファーの取扱廃止を求める要望を行なった</li> <li>ファーフリー、アニマルフリーに関する企業交渉を行った</li> </ul>	通年	東京	2人	毛皮や衣類、ファッションに关心を持つ人
国際協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>FUR FREE ALLIANCEメンバーとして、日本の毛皮消費状況等について海外に向けて情報発信を行った</li> </ul>	通年	東京	1人	毛皮動物の問題に关心を持つ世界中の
実験に利用される動物に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物実験に関するSNS上での発信を行った</li> <li>化粧品、食品の動物実験についての情報収集を行った</li> <li>化粧品、食品の動物実験についての意識調査を行った</li> </ul>	通年	東京	1人	医薬、化粧品などを購入する人々とその製造関係者約

					とその影響を受ける12千万人
行政に対する取り組み	・ 超党派のアニマルウェルフェアを考える議員連盟での化粧品の動物実験ワーキングチームの支援				
展示動物に関する事業					
啓発	・ ウェブサイトとSNSでの情報発信 ・ 関鶴を廃止するための情報発信を行った	通期	全国	2人	動物の問題、現状を知らない人
行政・企業等に対する取り組み	・ 糸満ハーレーのアヒル取り競争について調査を行い、開催中止を申し入れた ・ 上げ馬神事について検察への意見書を提出	通期	全国	2人	動物の問題、現状を知らない人
菜食と健康に関する事業					
啓発	・ ヴィーガン、ベジタリアンのライフスタイルについての情報サイト Hachidoryの運用を行った。 ・ アニマルフレンドリーなお店・企業レポチームにて、取材や記事執筆、Hachidoryへの掲載を行った ・ ヴィーガンレシピの開発を行った	通期	全国	15人	エシカル消費やヴィーガンに興味のある10万人
目的を達成するための広報事業： 報告は2に含みます					

(2) その他の事業

事業名	事業内容	期間	事業場所	従事者人数	受益対象者
物品販売事業	動物問題を啓発することを目的とした本とアピールグッズの販売を行なった	通期	東京	3人	動物問題に関心のある人々

# 活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

自2024年4月1日

至2025年3月31日

【経常収益】	非営利事業	収益事業	合計
<b>【受取会費】</b>			
一般会員(賛助)受取会費	1,668,000		
一般会員(正)受取会費	852,000		
ライト会員受取会費	445,000		
サポート会員(賛助)受取会費	864,000		
サポート会員(正)受取会費	396,000		
学生会員(賛助)受取会費	216		
法人会員(賛助)受取会費	72,000		4,297,216
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	44,477,026		44,477,026
受取寄付金・豚	14,403,742		14,403,742
<b>【受取助成金等】</b>			
受取助成金	23,503,052		23,503,052
<b>【事業収益】</b>			
事業収益		489,696	489,696
講師料・原稿料	520,092		520,092
<b>【その他収益】</b>			
受取利息	40,253		
受取手数料	485,954		
為替差益	3,063		529,270
経常収益 計	87,730,398	489,696	88,220,094
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
給料 手当	9,340,249	335,920	9,676,169
役員報酬	2,998,978		2,998,978
法定福利費	2,144,116		2,144,116
福利厚生費	28,447		28,447
人件費計	14,511,790	335,920	14,847,710
(その他経費)			
広告・宣伝費	252,849		252,849
印刷製本費	907,348		907,348
動物医療費保護費	3,009,551		3,009,551
会議費	219,897		219,897
会場費	94,050		94,050
旅費交通費	1,378,115	11,834	1,389,949
調査費	40,232		40,232
車両費	594,183		594,183
通信運搬費	1,591,445	93,863	1,685,308
新聞図書費	62,722		62,722
消耗品費	214,182	232	214,414
備品	1,370,599		1,370,599
IT関連費	1,142,769	8,169	1,150,938
水道光熱費	399,641	429	400,070
地代 家賃	1,175,075	11,880	1,186,955
保険料	698,125	4,643	702,768
諸会費	8,538		8,538
租税 公課	1,454	2	1,456
支払手数料	721,859	12,241	734,100

# 活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

自2024年4月1日

至2025年3月31日

外注費	3,567,120		3,567,120
その他経費計	17,449,754	143,293	
事業費計	31,961,544	479,213	32,440,757
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
給料 手当	1,008,450		
人件費計	1,008,450		1,008,450
(その他経費)			
旅費交通費	24,380		
通信運搬費	47,274		
消耗品費	7,646		
備品	100		
IT関連費	24,518		
水道光熱費	1,304		
地代 家賃	143,512		
保険料	13,931		
租税 公課	608		
支払手数料	182,123		
その他経費計	306,140		306,140
管理費計	1,314,590		1,314,590
経常費用計			33,755,347
当期経常増減額			54,464,747
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			54,464,747
法人税、住民税及び事業税			70,000
経理区分振替額	10,483	△ 10,483	
当期正味財産増減額			54,394,747
前期繰越正味財産額			104,785,409
次期繰越正味財産額			159,180,156

# 貸 借 対 照 表

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター  
全事業所

〔税込〕(単位:円)

2025年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,285,410
現 金	280,872	預 り 金	195,039
PAYPAL円	337,644	未払法人税等	70,000
ゆうちょ・総合口座	13,444,400	流動負債 計	1,550,449
ゆうちょ・	59,631,254	負債合計	1,550,449
ゆうちょ・	988,789	正 味 財 産 の 部	
ゆうちょ・	1,297,576	【正味財産】	
三菱東京UFJ銀行	75,140,694	前期繰越正味財産額	104,785,409
小口 現金	6,000	当期正味財産増減額	54,394,747
現金・預金 計	151,127,229	正味財産 計	159,180,156
(棚卸資産)		正味財産合計	159,180,156
貯 藏 品	283,600		
棚卸資産 計	283,600		
流動資産合計	151,410,829		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
土 地	8,526,211		
車両運搬具	540,000		
什器 備品	67,565		
有形固定資産 計	9,133,776		
(投資その他の資産)			
敷 金	186,000		
投資その他の資産 計	186,000		
固定資産合計	9,319,776		
資産合計	160,730,605	負債及び正味財産合計	160,730,605

## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

2025年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日～2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入れ原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法を採用しています。なお、平成10年4月1日以後取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以後取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

引当金は計上していません。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
該当ありません。

(5) ボランティアによる役務の提供  
財務諸表に計上していません。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

### 【会計方針の変更】

ありません。

### 【事業費の内訳】

事業費の区分は別紙の通りです。

部門件数が1ページ内の最大を超えるため、明細は別紙に出力します。

### 【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】

該当ありません。

「税込」（単位：円）

内容	金額	算定方法

### 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

「税込」（単位：円）

内容	金額	算定方法

### 【使途等が制約された寄付等の内訳】

「税込」（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
豚の保護施設のため	1,001,300	14,403,742	19,707,027	△ 4,301,985	支出金額のうち9,066,211円
合計	1,001,300	14,403,742	19,707,027	△ 4,301,985	

### 【固定資産の増減内訳】

「税込」（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	償却累計額	期末帳簿価額
什器備品	140,760			140,760	73,195	67,565
車両運搬具		540,000		540,000		540,000
土地		8,526,211		8,526,211		8,526,211
合計	140,760	9,066,211	0	9,206,971	73,195	9,133,776

### 【借入金の増減内訳】

「税込」（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

### 【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

△（単位：円）

科目	表に計上され、役員との取引及び支配法人
(活動計算書)	
活動計算書計	

### 【その他の特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

- 事業費と管理費の按分方法
- 共通経費を事業費と管理費に按分

事業実態に合わせ、事業費（1:0% 2:91.5% 3:4.5% 4:0% その他事業：1%） 管理費：3%とする

## 事業費の内訳（別紙）

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

2025年 3月31日 現在

(1/3)

税込】(単位:円)

科目	管理費	サンクチュアリ	動物全般	パートナー動物	菜食と健康
(人件費)					
給料 手当(事業)		865,079	168,460		
役員報酬(事業)		265,500			
法定福利費(事業)		21,174			
福利厚生費(事業)					
人件費計	0	1,151,753	168,460	0	0
(その他経費)					
広告・宣伝費(事業)			124,013		
印刷製本費(事業)		2,889,551			
動物医療費保護費		34,662	24,968		
会議 費(事業)					
会場費(事業)		218,649	72,953		
旅費交通費(事業)					
調査費(事業)		431,076			
車両 費(事業)					
通信運搬費(事業)	42,434	39,323	426,072	10,213	45,950
新聞図書費(事業)		11,700	2,750		
消耗品費(事業)	696	136,797	21,079	232	1,044
備品(事業)	100	1,166,565			
IT関連費(事業)	24,518	28,075	64,167	8,172	44,917
水道光熱費(事業)	1,304	333,201	1,736	436	1,953
地代 家賃(事業)	35,607	35,607	47,476	11,869	53,416
保険 料(事業)	13,931	252,341	18,574	4,644	20,896
諸会費(事業)					
租税 公課(事業)	608	608	10	3	11
支払手数料(事業)	20,058	552,838	21,191	8,746	17,493
外注費(事業)		3,358,070			
その他経費計	139,256	9,489,063	824,989	44,315	185,680
合計	139,256	10,640,816	993,449	44,315	185,680

(2/3)

税込】(単位:円)

科目	畜産と環境	ファッション素材	実験動物	展示動物	物品販売事業
(人件費)					
給料 手当(事業)	8,306,710				335,920
役員報酬(事業)	2,733,478				
法定福利費(事業)	2,144,116				
福利厚生費(事業)	7,273				
人件費計	13,191,577	0	0	0	335,920
(その他経費)					
広告・宣伝費(事業)	252,849				
印刷製本費(事業)	783,335				
動物医療費保護費				120,000	
会議 費(事業)	160,267				
会場費(事業)	94,050				
旅費交通費(事業)	1,083,913		2,600		11,834
調査費(事業)	38,402			1,830	
車両 費(事業)	163,107				
通信運搬費(事業)	935,552	61,266	10,213	20,422	93,863
新聞図書費(事業)	48,272				
消耗品費(事業)	52,247	1,391	232	464	232
備品(事業)	203,934				
IT関連費(事業)	895,163	53,237	8,172	16,348	8,169
水道光熱費(事業)	57,103	2,604	436	868	429
地代 家賃(事業)	884,279	71,214	11,869	23,738	11,880
保険 料(事業)	345,947	27,861	4,644	9,287	4,643
諸会費(事業)		8,538			
租税 公課(事業)	191	15	3	5	2
支払手数料(事業)	46,779	31,485	5,246	18,023	12,241
外注費(事業)	157,850			51,200	
その他経費計	6,203,240	257,611	43,415	262,185	143,293
合計	19,394,817	257,611	43,415	262,185	479,213

# 財産目録

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター  
全事業所

【税込】(単位:円)

2025年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	280,872
PAYPAL円	337,644
ゆうちょ・総合口座	13,444,400
ゆうちょ・	59,631,254
ゆうちょ・	988,789
ゆうちょ・	1,297,576
三井東京UFJ銀行	75,140,694
小口 現金	6,000
現金・預金 計	151,127,229

(棚卸資産)

貯 藏 品	283,600
棚卸資産 計	283,600

流動資産合計

151,410,829

### 【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	8,526,211
車両運搬具	540,000
什器 備品	67,565
有形固定資産 計	9,133,776

(投資その他の資産)

敷 金	186,000
投資その他の資産 計	186,000

固定資産合計

9,319,776

資産の部 合計

160,730,605

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金	1,285,410
預 り 金	195,039
雇用保険料	(171,859)
住民税	(△ 22,100)
所得税	(45,280)
未払法人税等	70,000
流動負債 計	1,550,449
負債の部 合計	1,550,449
正味財産	159,180,156

## 2024年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの方についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

役名	(フリガナ)	報酬の有無	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1 理事	ヨシダ チヒロ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日
	吉田 千尋		
2 理事	コイケ ミホコ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	小池 美穂子		
3 理事	ワタナベ ユカ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	渡邊 由香		
4 理事	ヤスノマイコ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	安野 舞子		
5 理事	イマイズミ ク ニエ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	今泉 邦江		
6 理事	ウチダ レナ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	内田玲奈		
7 監事	スエマツ ナルミ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	末松成美		
8 監事	カトウ ダイ	2024年4月1日 ～ 2025年3月31 日	年 月 日 ～ 年 月
	加藤大		
9 監事	ナカジマ マリコ	2024年4月1日 ～ 2024年6月17 日	年 月 日 ～ 年 月 日
	中島 まり子		

社員のうち10人以上の者の名簿

2025年3月31日 現

	氏名
1	吉田 千尋
2	小池 美穂子
3	安野 舞子
4	鈴木 萌
5	今泉 邦江
6	黒岩 三由里
7	中島 まり子
8	木村 牧子
9	末松 成美
10	渡邊 由香